

動画部門の審査観点

	観 点	主なポイント（例示）
エピソードの趣旨に沿った内容	【アセスメント】 対象者の状況を客観的にアセスメントし、対象者の「意思決定」につなげようとしたか	・ 尊厳の保持 ・ プライバシーの配慮 ・ 意思決定支援の過程の正確性 ・ 対象者の背景や価値観を知り、意思や意向を尊重 ・ 支援前の説明と同意
	【実行】 対象者の「意思決定」に基づき、「自立」につながる適切な支援ができたか	・ 自分らしい生活を自らの意思で選択し決定 ・ 本人の意思が実際に反映された支援の実行 ・ その人らしく暮らせるように配慮した支援の実行
	【実現】 職員の支援により、対象者の将来につながる「自立」のきっかけとなったか	・ 対象者の個々のニーズや希望に沿った自立支援となったか ・ 対象者の将来を見据えた自立の姿が見える支援であったか
中学生・高校生に伝わる内容	【興味・理解】 福祉の仕事に興味を持てる内容であったか	・ やりがいと感謝が伝わる内容 ・ 介護に携わってみたいと思える内容 ・ 人と関わることの喜びを感じる内容 ・ 誰にでも理解できる内容と表現
	【未来への期待】 介護の未来の姿が伝わるか	・ 作業の効率化と対象者の生活の質向上の両立 ・ ICT 等の活用による未来の介護への期待 ・ 働きたい職場であるか
映像	【表現力】 映像の見やすさや工夫がある	・ 映像や音量が適切 ・ ストーリーの構成が分かりやすい